

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⒺ表示です。

BOX No. 160107

車両情報

スバル レガシィ  
平成24年5月～

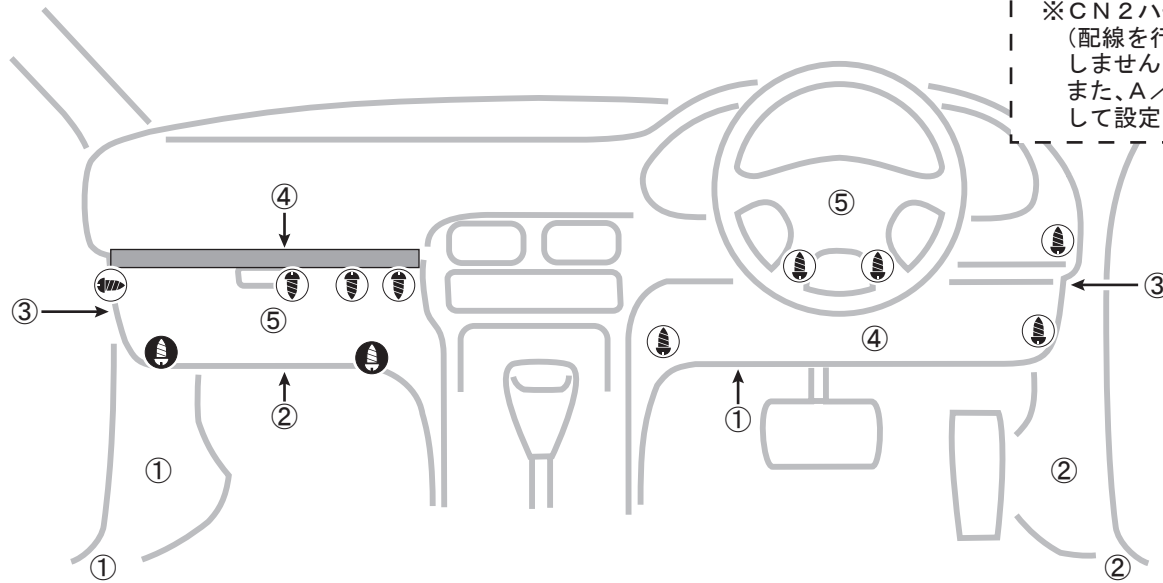
BM#/BR#系 1/3ページ

① イモビライザー無し車のみ

ES-89Light **Type** N.L.  
**Opt.**

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/3～2/3ページをご覧ください。



### ① 注意事項

※CN2ハーネスのPポジション（青色）は、必ず配線してください。  
（配線を行わないとA/T車の認識設定ができず、エンジンが始動しません。）  
また、A/T設定は2/3ページを参照してフットブレーキを使用して設定を行ってください。

### ① 助手席側カバー類の外し方

- ① サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
- ② アンダーカバーを外す。…プラスチックのロック（3本）。
- ③ 左サイドのカバーを外す。
- ④ 木目調パネルを外す。…グローブBOXを開けてから外す。
- ⑤ グローブBOX ASSYを外す。…ネジ（6本）。

### ① 運転席側カバー類の外し方

- ① アンダーカバーを外す。…プラスチックのロック（3本）。
- ② サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
- ③ 右サイドのカバーを外す。…車室外側（ドア側）に引っ張り外す。
- ④ ロアカバーを外す。…右側のネジ（2本）と左側（1本）を外してから、手前に引っ張る。
- ⑤ コラムカバーを外す。…正面側からネジ2本（左右に1本づつ）。

止めネジ等



# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⒻ表示です。

BOX No. 160107

車両情報

スバル レガシィ

BM#/BR#系

2/3ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

平成24年5月～

① イモビライザー無し車のみ

## ① 特有の注意事項

※セキュリティ機能または、オートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線(紫)は、別売のドア信号検出ユニットII(商品コード:EP131)を使用して、必ず右サイドカバー内と左サイドカバー内のカプラ5箇所へ接続してください。(3/3ページ参照)  
 なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線(本ページに記載)に接続してください。

① 取り付け後のオートマチック車認識設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

コラム内左下側  
キーシリンダ直付け

専用ハーネス  
VN108

メーター裏右側  
40P白色カプラ

Ⓕ端子(茶)  
黒/橙

サイドカバー内上側  
運転席ドアへの  
28P白色カプラ

Ⓕ アンロック(黄)  
青/黒

Ⓕ ドアロック(灰)  
若葉

フットブレーキの上側  
4P黒色カプラ

① 必ず配線する  
Pポジション(青)  
茶/白

① 通常時: 0Vで、  
フットブレーキを踏んだ  
とき: 12V

コラム右下側  
14P白色カプラ

ホーン(緑)  
赤

サイドカバー内下側の手前  
18P白色カプラ

運転席ドア(紫)  
青/白

① 運転席ドアの開閉のみ検出

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 160107

車両情報

スバル レガシィ  
平成24年5月～

BM#/BR#系

3/3ページ

ES-89Light **Type** N.L.  
**Opt.**

① イモビライザー無し車のみ

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ(商品コード:EP131)を使用して、CN2のドア検出配線(紫)は、必ず下記の5箇所に分岐接続してください。

### ① 特有の注意事項…上記に該当する場合

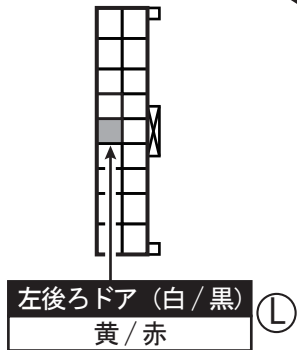
※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。  
※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。

- ① セキュリティ機能は、使用できません。
- ② オートロック機能は、使用できません。

### ① 純正盗難警報装置についての注意事項

- 車両に装着されている盗難警報装置は、エンジンスタートでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。  
…基本的には、エンジンスタートのセキュリティ機能を使用してください。
- 車両の盗難警報装置を使用する場合のみ、必ず車両のキーレスエントリー操作でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- 車両の盗難警報装置とエンジンスタートのセキュリティ機能は、併用(同時に使用)しないでください。…誤作動の恐れがあります。
- エンジンスタートのセキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスタートのリモコンでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。…エンジンスタートのセキュリティ機能は、車両のキーレスエントリー操作によるロック/アンロックでは、セット/解除されません。

サイドカバー内  
18P白色カプラ



サイドカバー内  
14P白色カプラ



サイドカバー内上側の手前  
16P白色カプラ



サイドカバー内下側の手前  
18P白色カプラ



配線内容(受信機CN2線色)  
車両配線色